



丹沢大山 クリーンピア21



平成26年10月19日(日)の山北町会場を皮切りに、「平成26年度丹沢大山クリーンキャンペーン」を実施しました。県内7市町村に各会場を設置し、中央会場は秦野市において、平成26年10月26日(日)に実施しました。

第21号
平成27年
3月31日発行

また、今年度は、山域のゴミを烏尾山・二ノ塔・三ノ塔に集積し、神奈川県がそれら1750kgをヘリで降ろす、という大きな活動に当会の会員が協力しました。



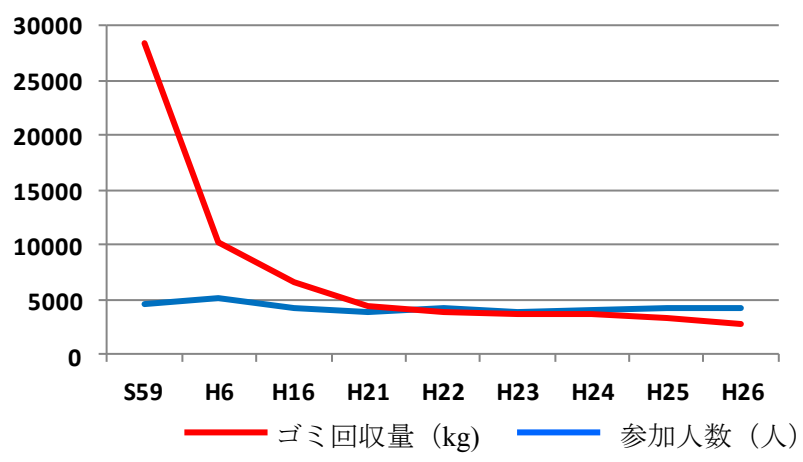
会場	実施場所	日時	参加者数	ゴミ (kg)			計
				可燃ゴミ	不燃ごみ	その他	
山北町	丹沢湖・河内川周辺	10月19日	957	250	140	150	540
秦野市	秦野戸川公園多目的広場	10月26日	200	200	50	0	250
清川村	清川村村内	10月26日	1,077	35	80	1,135	1,250
伊勢原市	大山登山口	11月1日	1,691	159.8	206.9	0	366.7
厚木市	市内ハイキングコース	11月3日	110	1.5	0.9	0	2.4
松田町	中津川周辺 (田代橋～寄大橋付近)	11月9日	雨天中止	—	—	—	—
相模原市	緑区鳥屋地区	11月16日	102	120	210	0	330
計			4,137	766.3	687.8	1285	2,739.10

クリーンキャンペーン ヨロコビ

クリーンキャンペーンの長年の成果を簡単にまとめてみました。

昭和五十九年からみると、ゴミ回収量は十分の一に減っています。しかし、参加人数はキャンペーン開始当初から、横ばいであるため、回収力は変わらないと考えると、新規のゴミも減ったと推測できます。

また、登山同周辺でゴミが散乱している様子を目にするにも減っているため、新たに山でゴミを捨てることもなくなりました。現在は、空前の登山ブームで、中年はもとより山ガールや若い登山者までも大幅増といわれる中、目にするゴミが減ってきたという事は、利用者の意識が劇的に上がった、と確実に言えるのではないのでしょうか。しかしながら、ゴミの回収量が十分の一まで減少するのには、二十余年かかっています。地道に活動を続けて、ようやく



ここまで減らせた、という事もできます。このごみの量を維持し、更に減らすには、まだまだ時間がかかるようです。とはいえ、丹沢大山クリーンピア21の美化・啓発活動が大きく実を結んだ、と感慨深くもあり、また今後の活動にも一層弾みがつくのではないのでしょうか。

中央会場取材記

平成二十五年度中央会場

「松田会場」

平成二十五年十一月十日(日)朝九時から、中津川周辺(田代橋く寄大橋付近)で実施されました。開会式には、松田町町長も出席されました。

参加団体は、町内各自治会や青壮年部や子ども会などで、幅広い層から参加がありました。松田会場は、平成二十三・四年度も多くの子供会が参加され、自然環境保全教育に力を入れられている印象を受けました。



平成二十六年中央会場

「秦野会場」

平成二十六年十月二十六日(日)朝九時から秦野戸川公園他目的広場で大々的に行なわれました。天候にも恵まれ、開会式には、県議会議員、秦野市市議会議員、秦野市市長など多くの方々が出席されました。また、200もの団体が参加されました。

清掃場所は、表尾根の入口である秦野戸川公園から、川沿い周辺を自主グループで清掃しました。秦野市から、おいしい秦野の水で淹れた温かいコーヒーも提供され、皆様お昼ごろまで精力的に活動されました。そのかいもあり、比較的きれい思われた公園周辺でも、250kgものゴミを回収することが出来ました。



神奈川県山岳連盟の活動

事務局：松隈豊

神奈川県山岳連盟は、丹沢大山クリンピア21のボランティア活動への参加はもとより、登山を通して、丹沢山塊のゴミの持ち帰りを、連盟会員や開催行事へ参加の一般県民へ広く呼び掛けています。「持ち込む物を必要最小限にして、持ち込んだものを必ず（極力）持ち帰る。山にはゴミを残さず、ゴミは持ち帰る。」とのテイクイン・テイクアウトの原則の再認識に向けた啓発に努めています。

神奈川県山岳連盟は、山岳クラブ73団体（県下市町村にある山岳協会16団体）、1914名で構成しており、クラブごとや協会ごとの独自活動のほか、連盟が主催する各種行事（環境登山など）の中で、クリーン活動を展開しています。

一方、神奈川県山岳連盟には、環境省自然公園指導員と公益社団法人日本山岳協会公認自然保護指導員を擁しており、前者の33名、後者の45名が、丹沢山塊を主な活動地として、美化推進ほか安全登山や自然公園の適正利用などの役割でボランティア活動を行っており、丹沢大山クリンピア21の連盟のボランティア活動のリーダー的な部分を担っております。

平成二十五年度に連盟内で行われたクリンピア活動は、94回を数え、延べ903名（男子506名、女子307名）の参加を得ました。これらの活動は自然公園指導員や自然保護指導員に支えられた活動であります。

このほか、神奈川県山岳連盟は、広沢寺岩場清掃集会などの連盟以外の団体が行う山岳クリンピア活動にも参加協力をを行い、彼らとの連携による景観美化に向けた啓発活動を積極的に進めています。



収集ごみの分別（環境登山にて）

収集ごみを麓へキャリーダウン（環境登山にて）



編集後記

発行が遅くなりましたして申し訳ありません。今回は、少し変化をつけて、参加者（一般とはいえませんが）の視点からクリンピアキャンペーンの感想記事にしてみました。やはり、各会場とも、地域事情に合わせた異なった方法でした。少し以前から、時代の流れはグローバル化からローカルアイズ化による多様化に変化していることを考えると、時代に適合していると思われまます。また、今まで活動の簡単なまとめを行なってみました。皆様、感覚としてはあったと思いますが、数字にすると活動の成果を改めて実感できたと思います。

せっかく浸透したゴミの持ち帰りも途切れてしまつては、一からやり直しです。今後とも、活動の継続にご協力、よろしく願います。

発行元

神奈川県

自然環境保全センター

自然保護課内

クリンピア21事務局

〒二四三〇一〇二〇

神奈川県厚木市七沢六五七

電話〇四六二四八六六八二

〈クリーンピア21協力企業及び機関〉

アイエンス	アサヒビール	足柄上郡砂利協同組合
足柄建設業協会	厚木市森林組合	厚木市農業協同組合
厚木商工会議所	イオン秦野店	伊勢原カントリークラブ
伊勢原市観光協会	伊勢原市商工会	伊勢原市森林組合
伊勢原市農業協同組合	伊勢原中央0-列-クラブ	エバラ食品工業
大山阿夫利神社	大山飲食店物産組合	大山観光電鉄
大山先導師会旅館組合	大山寺	大秦野カントリークラブ
小田急電鉄	神奈川県観光協会	神奈川県建設業協会伊勢原支部
神奈川県建設業協会県央支部	神奈川県公園協会	神奈川県森林組合連合会
神奈川県森林土木建設業協会中支部	かながわ西湘農業協同組合	清川カントリークラブ
清川村森林組合	相模鉄道	サントリーピア&スピリッツ
湘南神奈交バス秦野営業所	太平洋クラブ相模コース	タカナシ乳業
丹沢自然保護協会	丹沢山小屋組合	津久井郡森林組合
津久井郡農業協同組合	津久井商工会	東京カントリー倶楽部
七沢観光協会	日本たばこ産業安全性研究所	秦野瓦斯
秦野市観光協会	秦野市森林組合	秦野市農業協同組合
秦野市商工会議所	秦野丹沢ライオンズクラブ	秦野中ロータリークラブ
秦野ロータリークラブ	早戸川国際マス釣り場	富士急湘南バス
松田ライオンズクラブ	宮ヶ瀬ダム周辺振興財団	諸戸林業
山北町環境整備公社	山北町観光協会	山北町山荘・民宿・キャンプ場協議会
山北町商工会	山北町森林組合	山北ライオンズクラブ

ご協力ありがとうございました！！